

「カンパニータンク」誌にあさのは塾が紹介されました！



一步を踏み出した人へ。挑戦する経営者の声を届けるメディア

SEARCH

コンセプト | 天馬空に行く | 最新インタビュー | 業種別一覧 | コラム

TOP > インタビュー > 国語付き個別指導 あさのは塾 塾長 折田 正俊

インタビュー

教育・スクール



全教科の土台を築く国語力で基礎勉強力を身につける指導を

国語付き個別指導 あさのは塾
塾長 折田 正俊

PROFILE

東京都出身。慶応義塾大学在学中に哲学に興味を持ち、再受験して京都大学文学部哲学科に入学。学生時代から講師・家庭教師のアルバイトを行い、指導法を習得。後に塾を開業した。25年以上の指導経験を持つ。

COMPANY DATA

国語付き個別指導 あさのは塾
住所 〒616-8013 京都府京都市右京区谷口唐田ノ内町1-36
URL <http://www.asanoha-kyoto.com>

山田 「国語付き」と謳われている塾というのは初めて聞きました。なぜ「国語付き」なのでしょう？

折田 私は、長年教育の仕事に携わるなかで、「どんなに一生懸命教えても成績が上がらない子どもたちがいる」ということがずっと気がかりでした。その解決策を模索しながら試行錯誤を重ねていくうち、「基礎学力の低下」に原因があるのではないかと思うようになったのです。基礎学力というのは、解法以前の読解力や知識という、学ぼうえで根幹となる部分。まずはそれを養うため、当塾では「国語力の形成」に目を向けました。

山田 具体的にはどのようなことをしていられるのですか？

折田 授業の前の15分間で、学年関係なく全ての生徒に短編小説や評論などを読ませるようにしています。読書は、子どもたちの読解力や想像力を養うもの。それを身につけることで、国語の問題が解けるようになるのはもちろん、問題の情景が思い浮かぶようになり、数学の文章題なども解きやすくなるでしょう。

山田 なるほど、確かに社会も理科も、想像力があれば覚えやすくなるでしょう。

折田 おっしゃる通りです。また、当塾では読むだけでなく「書く」作業も重視し、授業中はノートを意識的にとらせるようにしています。こうした演習は、文字から離れてしまった子どもたちが、言葉に対する感性や信頼を取り戻すことにつながります。

山田 テストの点を一時的に上げる学習ではなく、生徒の学力を底上げするような勉強法ですね。

こちらで販売中
amazon 経営雑誌新着・売れ筋
ランキング
1位獲得

amazonからのご注文



躍進企業応援マガジン 最新号

2022年1月号 好評発売中！

巻頭企画「天馬空に行く」には、前読売巨人軍監督で、現在は野球評論家として活躍中の高橋由伸さんが登場！“天才”と称され、プロ野球界のスター選手であり続けながらも、度重なるケガと向き合ってきた野球人生や、現代の天才左打者・大谷翔平選手のことなど、読み応えたっぷりのインタビューとなっております。どうぞお楽しみに！！

定期購読のご案内 >

バックナンバー	取り扱い書店
インタビュー一覧	注目企業.COMとは

INTERVIEWER'S EYE

カンパニータンクのインタビューとして活躍されている各界の著名人たちに本誌編集部が逆インタビュー。



折田 ええ、こうした国語力の向上は、全教科の基礎力アップに通じます。要するに勉強の土台を築くことができるのですから、卒業後もずっと役に立ちますよ。

山田 では最後に、これからの展望をお聞かせください。

折田 今後も基礎力を上げる授業を心がけながら、新しいコースも設けていけたらと思います。例えば小さい頃から読書の習慣を付けるコースや、中高生のうちからTOEICなどの試験にチャレンジするコース、国立大の現代文に着目したコースなど、特色のあるものを行ってきたいです。また、毎年卒業生と集まる機会を設けているので、これからも卒業生との繋がりを大切にしていきたいですね。



GUEST COMMENT

山田 雅人

私は全国の学校で「語り」の公演を行っています。想像力をかきたてる話し方をすれば、どのような生徒も熱心に話を聞いてくれる。だからこそ「国語力が全ての教科の鍵を握る」という折田塾長のお話に共感できました。想像できれば、勉強は楽しくなるんですよ。

会社概要 | 当サイトについて | サイトマップ | お問い合わせ

躍進企業応援マガジン Companytank (カンパニータンク)

Twitter

Blog



Copyright (C) 2019 IIM Co.,Ltd. All Rights Reserved.